

びわスポキッズプログラム 事業報告



協賛

株式会社 平和堂
滋賀トヨペット株式会社
エールコーポレーション株式会社
草津ライオンズクラブ
全日本不動産協会滋賀県本部
あそうクリニック
麒麟ビバレッジ株式会社
ミズノ株式会社
森永製菓株式会社
味の素株式会社
株式会社中山スポーツ
株式会社スポーツショップキムラ

後援

滋賀県教育委員会	大津市教育委員会	高島市教育委員会
公益財団法人滋賀県体育協会	大津市体育協会	大津市立幼稚園園長会
滋賀経済団体連合会	滋賀県商工会議所連合会	滋賀県商工会連合会
滋賀県中小企業団体中央会	滋賀経済同友会	社団法人滋賀経済産業協会
社団法人びわこビクターズビューロー	NPO法人BIWAKO SPORTS CLUB	

スポーツ開発・支援センター事業報告書

事業名	びわスポキッズプログラム 巡回指導
担当	若吉 浩二 ・ 板金 立樹 ・ びわスポキッズリーダー
実施日	申込団体の希望による (原則平日9:00～17:00までの間で1～2プログラム 1プログラム45分程度×プログラム数)
対象	保育園・幼稚園の年中児・年長児 および 小学生低学年
場所	各園や希望されたグラウンド 他
実施形態	実技指導(運動・遊びのプログラム提供)
費用	無料
概要	<p>びわスポキッズリーダーが日々滋賀県内の保育園・幼稚園・小学校へ訪問し、運動・遊びのプログラムを提供している。プログラムはおよそ45分程度で、準備体操から始まり、基本的な動作、応用に至るまで子どもの発育・発達状況に合わせたプログラムを組み立て実施している。</p> <p>びわスポキッズプログラムではBRT(バランス、リズム、タイミング)の3要素を重視したスポーツセンスを育む内容を取り込んでいる。また、スポーツマインド(スマイル、自律・強調、フェアプレー)を育むための環境づくりや約束づくりも大切にしている。具体例としては、「ありがとう」「ごめんなさい」など、礼儀の大切さを伝えていることが挙げられる。</p> <p>スポーツ大学の特性を生かし、巡回指導という実践の学びのフィールドを生かして、キッズリーダーの指導力向上を促すだけでなく、学生自身の人格形成の場ともなっている。</p>

外部資金 奨学寄附金 1,456,314円

株式会社平和堂	500,000円
麒麟ビバレッジ株式会社	456,314円
エールコーポレーション株式会社	400,000円
草津ライオンズクラブ	100,000円

記録(写真)



2013年度巡回指導先地域別一覧

【大津市】

大津市立逢坂幼稚園

指導日	指導対象・人数(名)		学生指導者数(名)
	4歳児	5歳児	
1 6月6日	24	20	1
2 7月18日	25	20	2
3 12月9日	23	21	1
計	72	61	4

※4歳児:30分×1セット、5歳児:30分×1セット

大津市立志賀北幼稚園

指導日	指導対象・人数(名)		学生指導者数(名)
	4歳児	5歳児	
1 6月12日		38	1
2 12月17日		6	2
3 2月27日		7	7
4 2月28日		7	7
計		58	17

大津市立真野北幼稚園

指導日	指導対象・人数(名)		学生指導者数(名)
	4歳児	5歳児	
1 6月14日		24	3
2 11月29日	21	25	2
3 1月17日	21	25	5
4 2月17日	21	25	2
計	63	99	12

※4歳児:30分×1セット、5歳児:45分×1セット

大津市立仰木幼稚園

指導日	指導対象・人数(名)		学生指導者数(名)
	4歳児	5歳児	
1 6月26日	10	3	2
2 2月27日	10	3	3
計	20	6	5

※4歳・5歳児合同 60分×1セット

※2月27日の実施にあたっては仰木幼稚園と合同で実施

大津市立仰木の里幼稚園

指導日	指導対象・人数(名)		学生指導者数(名)
	4歳児	5歳児	
1 7月1日	24	18	2
2 11月13日	24	18	4
3 2月27日	24	18	3
計	72	54	9

※4歳児:45分×1セット、5歳児:45分×1セット

※2月27日の実施にあたっては仰木幼稚園と合同で実施

大津市立堅田幼稚園

指導日	指導対象・人数(名)		学生指導者数(名)
	4歳児	5歳児	
1 7月16日	21	21	2
2 12月12日	21	22	3
計	42	43	5

※4歳児:45分×1セット、5歳児:45分×1セット

【高島市】

社会福祉法人 近江愛隣会 愛隣保育園

指導日	指導対象・人数(名)		学生指導者数(名)
	4歳児	5歳児	
1 7月24日		44	2
計	0	44	2

※5歳児:30分×2セット

【草津市】

草津市立第六保育所

指導日	指導対象・人数(名)		学生指導者数(名)
	4歳児	5歳児	
1 2月7日	21	24	2
計	21	24	2

※4歳児:45分×1セット、5歳児:45分×1セット

草津市立大路幼稚園

指導日	指導対象・人数(名)		学生指導者数(名)
	4歳児	5歳児	
1 2月21日	15	30	4
計	15	30	4

※4歳児:30分×1セット、5歳児:45分×1セット

【その他】

NPO法人子育て研究会

指導日	指導対象・人数(名)		学生指導者数(名)
	子ども		
1 8月27日	10		5
計	10		5

スポーツ開発・支援センター事業報告書

事業名	びわスポキッズフェスティバル		
担当	若吉 浩二 ・ 板金 立樹 ・ びわスポキッズリーダー [特別ゲスト] 東近江市会場:川上 直子氏(元なでしこジャパン/サッカー解説者・指導者) 長浜市会場:同上		
実施日 及び 場所	草津市	2013年 6月15日(土)	三ツ池運動公園 ※荒天中止
	高島市	2013年 9月21日(土)	安曇川スポーツセンター
	東近江市	2013年10月12日(土)	布引グリーンスタジアム
	栗東市	2013年11月10日(日)	野洲川運動公園 ※荒天中止
	長浜市	2014年 2月16日(日)	長浜ドーム
対象	保育園・幼稚園の4歳児・5歳児 及び 小学1年～3年生(6～9歳)		
実施形態	実技指導(運動・遊びのプログラム提供)		
費用	無料		
各回参加人数	6月30日 三ツ池運動公園 ※荒天中止 (申込者数 115名)		
	9月21日 安曇川スポーツセンター	参加者	75名 学生指導者数 20名
	10月12日 布引グリーンスタジアム	参加者	184名 学生指導者数 44名
	11月10日 野洲川運動公園 ※荒天中止 (申込者数 172名)		
	2月16日 長浜ドーム	参加者	217名 学生指導者数 52名
	<u>参加者合計 476名 学生指導者合計 116名</u>		
外部資金	子どもゆめ基金(独立行政法人 国立青少年教育振興機構) 1,018,240円		
概要	<p>2009年よりスタートした本事業は今年5年目を迎え、計3回のフェスティバルを開催するに至った(当初の予定では年回5回実施の予定であるが、内2回は荒天の為中止となった)。本年度は、新たな試みとして、サッカー一部だけでなく、硬式野球部、さらには大学院生へと学生指導者(キッズリーダー)の輪を広げ、新たな風を入れることができた。</p> <p>また、キッズフェスティバル会場の新規開拓として、栗東市からの依頼により野洲川運動公園での実施を計画したが、荒天の為中止となった。</p> <p>このように、県内のスポーツ施設や行政からの依頼をいただくなど、5年目を迎えるびわスポキッズフェスティバルの定着が窺える。今後も継続して、「びわ一周」をテーマに県内各所を廻り、より多くの子どもたちに、オリジナルの運動・遊びのプログラムを楽しんでもらい、またこのような学びのフィールドを通して、学生自身の成長の場としていきたい。</p> <p>本事業は、2010年度より独立行政法人国立青少年教育振興機構が行っている「子どもゆめ基金助成活動」に採択されており、今後益々活動を発展させていく予定である。</p>		

びわスポキッズフェスティバル in 安曇川 活動記録

実施日 2013年9月21日(土) 受付9:30～ 開始10:00～
 対象 幼稚園・保育園・こども園 4・5歳児 , 小学校1～3年生
 対象者数 75名
 場所 安曇川スポーツセンター
 実施形態 実技

概要 2013年度1回目のびわスポキッズフェスティバルが、9月21日(土)に高島市にある安曇川スポーツセンターで行われた(6月の草津三ツ池運動公園は、雨天中止)。9月16日の台風18号の影響で安曇川が決壊し、スポーツセンター全体が1.5mの深さまで水没した。当初、すべてが泥に埋もれ中止かと思われたが、安曇川スポーツセンターのご尽力により、突貫で泥の撤去が行われ無事開催することができた。
 当日は、幼稚園の年中から小学校3年生までの幼児・児童75名が参加し、本学学生の子ッズリーダー20名とともに、子どもたちは、広い会場内で思いっきり体を動かしスポーツを楽しんだ。

記 録

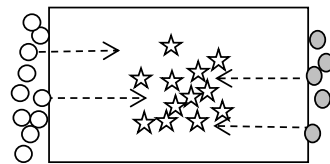
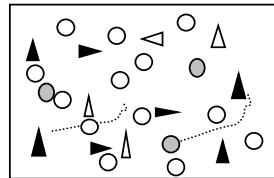


びわスポキッズフェスティバル in 安曇川 フェスティバルメニュー

2013年9月21日実施

場 所：安曇川スポーツセンター
 対 象：4・5歳児 約35名
 担 当：小林拳大(本学4回生)


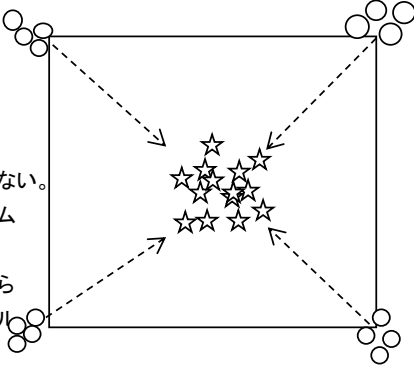
メニュー	内容
I)挨拶・自己紹介	元気よくあいさつし、自己紹介をする。 コーチとの約束事を確認する。
II)準備体操	隣とぶつからないよう広がり、コーチの動きに合わせて準備体操をする。
III)言うこと一緒 やること一緒	コーチが「言うこと一緒！」と言ったら「言うこと一緒!」、「やること一緒!」と言ったら「やること一緒!」と言い、その後と言われる体の部位を言いながら手で押さえる。 また、コーチが体の部位を言いながら、違うところを触るなど、しっかり聞き取って判断するよう難易度を上げる。 慣れてきたら、次は言われた方向にジャンプする。
IV)ボールフィーリング 1人1球または2人組に1球	コーチの指示に従い様々なボールフィーリングを行う。 ①お腹どうしでボールを挟む。 ②頭同士でボールを挟む。 ③片手同士でボールを挟む。 ④おしり同士でボールを挟む。 ⑤肩同士でボールを挟む。 ⑥膝同士でボールを挟む。 ⑦背中合わせて座り、ボールを背中中で挟む。 ⑧向かい合って長座の状態で座り、ボールを落とさないよう足をつたって仲間にボールを渡す。
V)しっぽとり	コーチがたくさんやしっぽをつけ、キッズたちはそれを奪いに行く。 制限時間内に、キッズたちはすべてのしっぽを奪えたら勝ちとなる。 ※コーチはキッズがぶつからないようまく逃げる。
V)コーン倒し	コーンを倒すコーチチームと、コーンを起こすキッズチームに分かれ、多く残っているチームの勝ちとなる。 ※コーンを倒すとき、コーンを蹴ってはいけない。 人数を見て、2チームに分け、1チームずつ行う。 コーチvsキッズチームで先に2勝したら勝ちとなる。 理想は1勝1敗→最後キッズ全員vsコーチ→キッズチームの勝ち。
VII)宝集め	キッズvsコーチで宝集めゲームを行う。 中央にある宝をより多く集めたほうが勝ちとなる。



びわスポキッズフェスティバル in 安曇川 フェスティバルメニュー

2013年9月21日実施

場 所：安曇川スポーツセンター
 対 象：小学校1～3年生 約40名
 担 当：山下耀大(本学3回生)

メニュー	内容
I)挨拶・自己紹介	元気よくあいさつし、自己紹介をする。 コーチとの約束事を確認する。
II)準備体操	隣とぶつからないよう広がり、コーチの動きに合わせて準備体操をする。
III)言うこと一緒 やること一緒	コーチが「言うこと一緒！」と言ったら「言うこと一緒!」、「やること一緒!」と言ったら「やること一緒!」と言い、その後と言われる体の部位を言いながら手で押さえる。 慣れてきたら、次は言われた方向にジャンプする。 さらに、難易度をあげ、言われた方向と逆へ跳ぶ等のオプションも加える。
IV)ボールフィーリング 1人1球または2人組に1球	コーチの指示に従い様々なボールフィーリングを行う。 ①お腹どうしでボールを挟む。 ②頭同士でボールを挟む。 ③片手同士でボールを挟む。 ④おしり同士でボールを挟む。 ⑤肩同士でボールを挟む。 ⑥膝同士でボールを挟む。 ⑦背中合わせて座り、ボールを背中で挟む。 ⑧向かい合って長座の状態ですり、ボールを落とさないよう足をつたって仲間にボールを渡す。 ↓ 1人1球持つ 指定されたエリア内をドリブルし、コーチの言われた体の部位でボールをとめる。
V)だるまさんが転んだ	ルールは通常のだるまさんが転んだと同じだが、鬼の近くに置いたボールを自陣に持ち帰る。但し、鬼が目を伏せていないときは「だるまさんが転んだ」とコールしても動くことができない。ボールを取った後も、持ち帰るまでコーチの目線を見ながら帰る。 
VI)宝集め	4チームに分かれて行う。 コーチのスタートの合図で中央にある宝を一人ずつ取りに行く。1回につき宝は1つしか持って帰ることができない。 一番多く宝を集められたチームが勝ちとなる。 状況に応じて、他のチームから宝を奪っても良いなどのルールも付け加える。 2勝したチームの勝ちとなる。 

びわスポキッズフェスティバル in 東近江 活動記録

実施日 2013年10月12日(土) 受付9:30～ 開始10:00～
 対象 幼稚園・保育園・こども園 4・5歳児 , 小学校1～3年生
 対象者数 184名
 場所 布引グリーンスタジアム
 実施形態 実技
 概要

今年度2回目のびわスポキッズフェスティバルが、10月12日(土)に東近江市にある布引グリーンスタジアムで行われた。
 当日は、天気にも恵まれ、幼稚園の年中から小学校3年生までの幼児・児童184名が参加した(申込み191名)。
 ゲストには川上直子氏(元なでしこJAPAN/サッカー解説者・指導者)と、本学学生のキッズリーダー40名(サッカー部)とともに、子どもたちは、広い会場内で思いっきり体を動かしスポーツを楽しんだ。

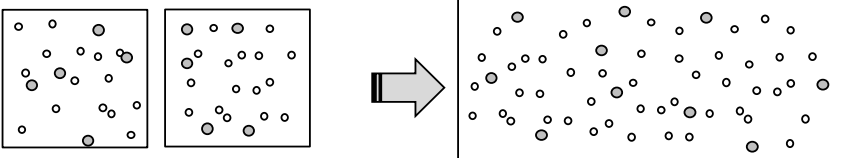

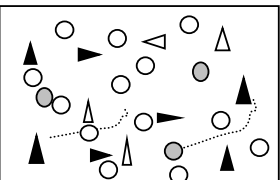
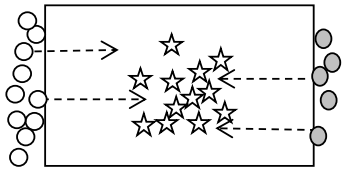
記 録



びわスポキッズフェスティバル in 東近江 フェスティバルメニュー

2013年10月12日実施

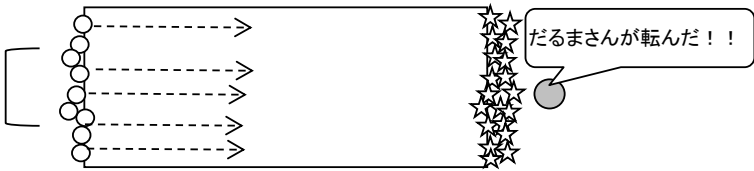
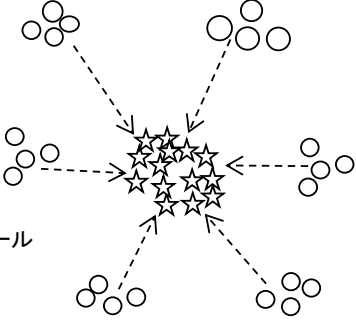
場 所：布引グリーンスタジアム
 対 象：4歳児 約50名
 担 当：佐川雅也(本学3回生)

メニュー	内容
I)挨拶・自己紹介	元氣よくあいさつし、自己紹介をする。 コーチとの約束事を確認する。
II)準備体操	隣とぶつからないよう広がり、コーチの動きに合わせて準備体操をする。
III)しっぽ取り	<p>コーチがたくさんやしっぽをつけ、キッズたちはそれを奪いに行く。制限時間内にキッズたちはすべてのしっぽを奪えたら勝ちとなる。※コーチはキッズがぶつからないよううまく逃げる。2コート同時進行で2回戦行う。それぞれのコートで勝敗を競う！ 最後に大きな1コートでキッズ全員vsコーチ全員で勝負する。</p> 
V)だるまさんが転んだ	<p>ルールは通常のだるまさんが転んだと同じだが、鬼の近くに置いたボールを自陣に持ち帰る。但し、鬼が目を伏せていないときは「だるまさんが転んだ」とコールしても動くことができない。マーカーを取った後も、持ち帰るまでコーチの目線を見ながら帰る。時間を見ながら、残りのコールする回数を決める！</p> 
V)コーン倒し	<p>コーンを倒すコーチチームと、コーンを起こすキッズチームに分かれ、多く残っているチームの勝ちとなる。 ※コーンを倒すとき、コーンを蹴ってはいけない。 人数を見て、2チームに分け、1チームずつ行う。 コーチvsキッズチームで先に2勝したら勝ちとなる。 理想は1勝1敗→最後キッズ全員vsコーチ→キッズチームの勝ち。</p> 
VII)宝集め	<p>キッズvsコーチで宝集めゲームを行う。 中央にある宝をより多く集めたほうが勝ちとなる。</p> 

びわスポキッズフェスティバル in 東近江 フェスティバルメニュー

2013年10月12日実施

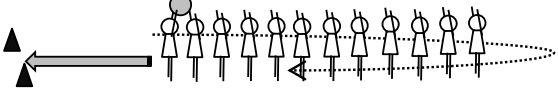

場 所：布引グリーンスタジアム
 対 象：5歳児 約50名
 担 当：唐尾翔太(本学4回生)

メニュー	内容
I)挨拶・自己紹介	元気よくあいさつし、自己紹介をする。 コーチとの約束事を確認する。
II)準備体操	隣とぶつからないよう広がり、コーチの動きに合わせて準備体操をする。
III)言うこと一緒 やること一緒	コーチが「言うこと一緒！」と言ったら「言うこと一緒!」、「やること一緒!」と言ったら「やること一緒!」と言い、その後に言われる体の部位を言いながら手で押さえる。慣れてきたら、「右」など方向を言い、言われた方向にジャンプする。
IV)バナナ氷鬼	氷鬼と同じルールで行う。タッチされたら、バナナのポーズで固まる。仲間に助けをもらう時は、バナナの皮をむく動作をしてもらうと復活できる。
V)ボールフィーリング 1人1球または2人組に1球	コーチの指示に従い様々なボールフィーリングを行う。 ①お腹どうしでボールを挟む。 ②頭同士でボールを挟む。③片手同士でボールを挟む。 ④おしり同士でボールを挟む。 ⑤肩同士でボールを挟む。 ⑥膝同士でボールを挟む。 ⑦背中合わせて座り、ボールを背中で挟む。 ⑧向かい合って長座の状態ですり、ボールを落とさないよう足をつたって仲間にボールを渡す。 ↓ 1人1球持つ
VI)どこでもストップ	指定されたエリア内をドリブルし、コーチの言われた体の部位でボールをとめる。
VII)だるまさんが転んだ	ルールは通常のだるまさんが転んだと同じだが、鬼の近くに置いたボールを自陣に持ち帰る。但し、鬼が目を伏せていないときは「だるまさんが転んだ」とコールしても動くことができない。マーカーを取った後も、持ち帰るまでコーチの目線を見ながら帰る。時間を見ながら、残りのコールする回数を決める！ 
VIII)しっぽ取り	コーチがたくさんのしっぽをつけ、キッズたちはそれを奪いに行く。制限時間内にキッズたちはすべてのしっぽを奪えたら勝ちとなる。※コーチはキッズがぶつからないようまく逃げる。
IX)宝集め	1回につき宝は1つしか持って帰ることができない。 6チームに分かれて行う。コーチのスタートの合図で中央にある宝を一人ずつ取りに行く。 1回につき宝は1つしか持って帰ることができない。 一番多く宝を集められたチームが勝ちとなる。 状況に応じて、他のチームから宝を奪っても良いなどのルールも付け加える。2勝したチームの勝ちとなる。 2勝したチームの勝ちとなる。 

びわスポキッズフェスティバル in 東近江 フェスティバルメニュー

2013年10月12日実施

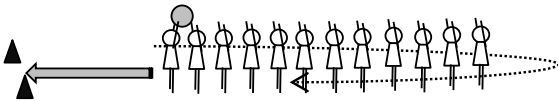

場 所：布引グリーンスタジアム
 対 象：小学校1年生 約40名
 担 当：藤森元太(本学4回生)

メニュー	内容
I)挨拶・自己紹介	元気よくあいさつし、自己紹介をする。 コーチとの約束事を確認する。
II)準備体操	隣とぶつからないよう広がり、コーチの動きに合わせて準備体操をする。
III)そーれ集まれ!	コーチの「そーれ」の声掛けで1回手を叩き、2回目の「そーれ」の後は2回手を叩く。掛け声の数ごとに手を叩く回数が増えていくが、コーチの「集まれ！」の合図で、手を叩いた数で集まる。 集まった後、様々なゲームを行う! 自己紹介、馬跳び、ジャンケン股潜りなど・・・ ↓ 最後は2人組で集まるよう設定し、メニューIVのボールフィーリングに備える。
IV)ボールフィーリング 2人組に1球	コーチの指示に従い様々なボールフィーリングを行う。 ①お腹どうしてボールを挟む。 ②頭同士でボールを挟む。 ③片手同士でボールを挟む。 ④おしり同士でボールを挟む。 ⑤肩同士でボールを挟む。 ⑥膝同士でボールを挟む。 ⑦背中合わせで座り、ボールを背中で挟む。 ⑧向かい合って長座の状態ですり、ボールを落とさないよう足をつたって 仲間にボールを渡す。 ↓ 1人1球持つ 指定されたエリア内をドリブルし、コーチの言われた体の部位でボールをとめる。
V)しっぽとり	全員がしっぽをつけ、奪い合う。 ①しっぽを取られたキッズは、新たなしっぽをもらって、再度奪い合う。 ②しっぽを取ったキッズは、取ったしっぽをつけて逃げる。取られたキッズは、しっぽを奪いに行く。 ※新しいしっぽをもらえない。 ③コーチに挑戦 コーチがたくさんしっぽをつけ、キッズたちは奪いに行く。 すべてのしっぽを奪うことができれば、キッズたちの勝ちとなる。
VI)どンドン送れ!	4チームに分かれ、1列に並び、スタートの合図でボールを後ろに渡していき、最後尾までいったら、今度は前に運び、先頭が再びボールを受け取ったらゴールまで走る。 はじめはキッズボールで行うが、送るモノをコーンや大きいボール、ボール二つなど変化させていく。各回の間に作戦タイムを設けるなどして、順番を入れ替えたり、運び方を工夫したりする。 
VII)どんじゃん	コーチのスタートの合図で先頭は中央に向かって走る。相手とぶつかる場所で、体を使ってジャンケンをし、勝ったら進み、負けたらスタート地点に戻り、次のキッズが勝負に挑む。 灰色のコーンを先にタッチ出来たほうが勝ちとなる。 

びわスポキッズフェスティバル in 東近江 フェスティバルメニュー

2013年10月12日実施

場 所：布引グリーンスタジアム
 対 象：小学校2・3年生 約45名
 担 当：吉田健太郎(本学3回生)

メニュー	内容
I)挨拶・自己紹介	元気よくあいさつし、自己紹介をする。 コーチとの約束事を確認する。
II)準備体操	隣とぶつからないよう広がり、コーチの動きに合わせて準備体操をする。
III)ジップザップ	全員で輪になり、輪の中のコーチが「ジップ」と言いながら誰かを指す。指されたキッズは「ザップ」と言いながらしゃがみ、両隣のキッズは手刀のように指されたキッズの頭上を切る(指されたキッズは切られないようにしゃがむ)。リズムよくこれを繰り返す。
IV)しっぽ取り	全員がしっぽをつけ、奪い合う。 ①しっぽを取られたキッズは、新たなしっぽをもらって、再度奪い合う。 ②しっぽを取ったキッズは、取ったしっぽをつけて逃げる。取られたキッズは、しっぽを奪いに行く。 ※新しいしっぽをもらえない。 ③コーチに挑戦 コーチがたくさんしっぽをつけ、キッズたちは奪いに行く。 すべてのしっぽを奪うことができれば、キッズたちの勝ちとなる。
V)どんでん送れ!	4チームに分かれ、1列に並び、スタートの合図でボールを後ろに渡していき、最後尾まで到達したら、今度は前に運び、先頭が再びボールを受け取ったらゴールまで走る。 はじめはキッズボールで行うが、送るモノをコーンや大きいボール、ボール二つなど変化させていく。各回の間に作戦タイムを設けるなどして、順番を入れ替えたり、運び方を工夫したりする。
	
VI)ボールフィーリング 2人組に1球	コーチの指示に従い様々なボールフィーリングを行う。 ①お腹どうしでボールを挟む。 ②頭同士でボールを挟む。 ③片手同士でボールを挟む。 ④おしり同士でボールを挟む。 ⑤肩同士でボールを挟む。 ⑥膝同士でボールを挟む。 ⑦背中合わせて座り、ボールを背中で挟む。 ⑧向かい合って長座の状態ですり、ボールを落とさないよう足をつたって仲間にボールを渡す。
VII)ネコとネズミ(鬼ごっこ)	2列になって向かい合い、1列はネコ・もう1列はネズミ役になり、コーチが「ネコ」と言ったら、ネコは反転しコーンまで逃げる。その際ネズミは、ネコがコーンにタッチするまでに捕まえることが出来たら勝ちとなる。 ネコやネズミに関連する言葉や、鳴き声など連想させる言葉で変化をつけたり、ネコとネズミ以外の組み合わせ(パパとママ、ウサギとカメ…等)でも挑戦する。
VIII)障害物リレー	4チームに分け、障害物リレーを行う。リレーをする際、二人でお腹同士でボールを挟んだり、ビブスを二人で持ち、その上にボールを置いて落とさないようにして競争する。
	

びわスポキッズフェスティバル in 長浜 活動記録

実施日 2014年2月16日(日) 受付12:30～ 開始13:00～
 対象 幼稚園・保育園・こども園 4・5歳児 , 小学校1～3年生
 対象者数 217名
 場所 長浜ドーム
 実施形態 実技
 概要

今年度3回目のびわスポキッズフェスティバルが、2月16日(日)に長浜市にある長浜ドームで行われた(11月10日開催予定であった栗東市野洲川運動公園でのフェスティバルは荒天のため中止)。
 幼稚園の年中から小学校3年生までの幼児・児童217名が参加した(申込み257名)。ゲストには10月12日東近江会場でのキッズフェスティバルにおいて好評であった、川上直子氏(元なでしこJAPAN/サッカー解説者・指導者)を招き、本学学生のキッズリーダー52名(サッカー部・硬式野球部・大学院生)とともに汗を流した。

記 録

BIWA SPO KIDS FESTIVAL
びわスポキッズフェスティバル
キッズ
スポーツゲーム
 -SHIGA-

2014年2月16日(日)
 受付 12:30～ 開始 13:00～
 会場 滋賀県立長浜ドーム
 長浜市田村町1320

ゲスト講師
川上直子 HAKO KAWAKAMI
 元なでしこJAPAN/サッカー解説者・指導者

主催 学校法人 大阪成誠学園 (びわこ成誠スポーツ大学 スポーツ開発・支援センター)
 協賛 株式会社平野屋、滋賀トヨランド株式会社、エールヨーロピアン株式会社、関東つばさクラブ、全日本不動産協会の滋賀県本部、びわこクリニック、キリンビール株式会社、ミズノ株式会社、森本製菓株式会社、味の素株式会社、株式会社中山スポーツ、株式会社アーススポーツクラブ
 後援 滋賀県教育委員会、大津市教育委員会、彦根市教育委員会、長浜市教育委員会、長浜市体育協会、公益財団法人 滋賀県体育協会、大津市体育協会、大津市立幼稚園協会、滋賀県経産団体連合会、滋賀県農工商連合会、滋賀県商工会連合会、滋賀県中小企業団体中央会、滋賀県商工団体、社団法人 滋賀県経済連合会、社団法人びわこスポーツセンター、NPO 法人 BIWAKO SPORTS CLUB

子どもゆめ基金 (独立行政法人国立青少年教育振興機構) 助成活動

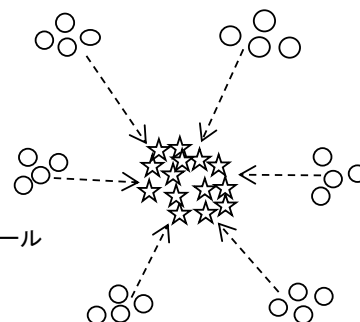
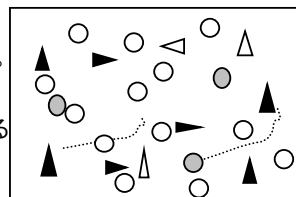
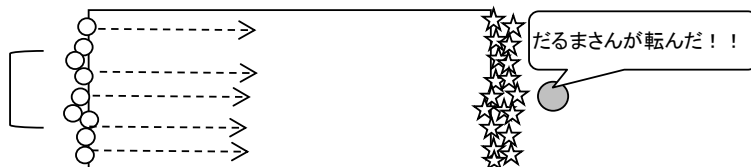


びわスポキッズフェスティバル in 長浜 フェスティバルメニュー

2014年2月16日実施

場 所：長浜ドーム
 対 象：4歳児 約60名
 担 当：田中瑛(本学大学院生)・藤森元太(本学4回生)


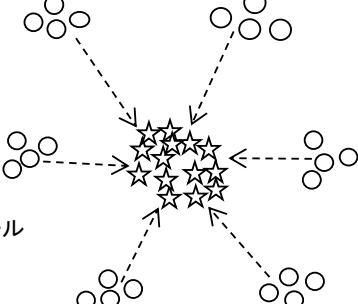
メニュー	内容
I)挨拶・自己紹介	元気よくあいさつし、自己紹介をする。 コーチとの約束事を確認する。
II)準備体操	隣とぶつからないよう広がり、コーチの動きに合わせて準備体操をする。
III)言うこと一緒 やること一緒	コーチが「言うこと一緒！」と言ったら「言うこと一緒!」、「やること一緒!」と言ったら「やること一緒!」と言い、その後と言われる体の部位を言いながら手で押さえる。慣れてきたら、「右」など方向を言い、言われた方向にジャンプする。
IV)しっぽ取り	コーチがたくさんやしっぽをつけ、キッズたちはそれを奪いに行く。制限時間内にキッズたちはすべてのしっぽを奪えたら勝ちとなる。※コーチはキッズがぶつからないようまく逃げる。
V)だるまさんが転んだ	ルールは通常のだるまさんが転んだと同じだが、鬼の近くに置いたボールを自陣に持ち帰る。但し、鬼が目を伏せていないときは「だるまさんが転んだ」とコールしても動くことができない。マーカーを取った後も、持ち帰るまでコーチの目線を見ながら帰る。時間を見ながら、残りのコールする回数を決める！
VI)コーン倒し	コーンを倒すコーチチームと、コーンを起こすキッズチームに分かれ、多く残っているチームの勝ちとなる。 ※コーンを倒すとき、コーンを蹴ってはいけない。 人数を見て、2チームに分け、1チームずつ行う。 コーチvsキッズチームで先に2勝したら勝ちとなる 理想は1勝1敗→最後キッズ全員vsコーチ →キッズチームの勝ち。
VII)宝集め ※全員で	1回につき宝は1つしか持って帰ることができない。 6チームに分かれて行う。コーチのスタートの合図で中央にある宝を一人ずつ取りに行く。 1回につき宝は1つしか持って帰ることができない。 一番多く宝を集められたチームが勝ちとなる。 状況に応じて、他のチームから宝を奪っても良いなどのルールも付け加える。2勝したチームの勝ちとなる。 2勝したチームの勝ちとなる。



びわスポキッズフェスティバル in 長浜 フェスティバルメニュー

2014年2月16日実施

場 所：長浜ドーム
 対 象：5歳児 約58名
 担 当：小林拳大(本学4回生)・山下耀大(本学3回生)

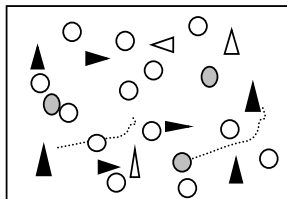
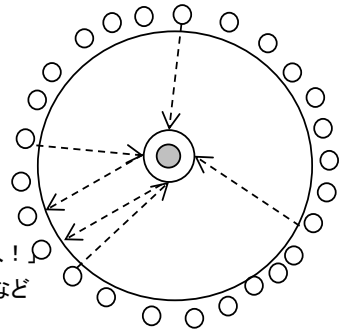
メニュー	内容
I)挨拶・自己紹介	元気よくあいさつし、自己紹介をする。 コーチとの約束事を確認する。
II)準備体操	隣とぶつからないよう広がり、コーチの動きに合わせて準備体操をする。
III)言うこと一緒 やること一緒	コーチが「言うこと一緒！」と言ったら「言うこと一緒!」、「やること一緒!」と言ったら「やること一緒!」と言い、その後に言われる体の部位を言いながら手で押さえる。慣れてきたら、「右」など方向を言い、言われた方向にジャンプする。
IV)バナナ氷鬼	氷鬼と同じルールで行う。タッチされたら、バナナのポーズで固まる。仲間に助けをもらう時は、バナナの皮をむく動作をしてもらうと復活できる。
V)ボールフィーリング 1人1球または2人組に1球	コーチの指示に従い様々なボールフィーリングを行う。 ①お腹どうしてボールを挟む。 ②頭同士でボールを挟む。③片手同士でボールを挟む。 ④おしり同士でボールを挟む。 ⑤肩同士でボールを挟む。 ⑥膝同士でボールを挟む。 ⑦背中合わせで座り、ボールを背中で挟む。 ⑧向かい合って長座の状態ですり、ボールを落とさないよう足をつたって仲間にボールを渡す。 ↓ 1人1球持つ
VI)どこでもストップ	指定されたエリア内をドリブルし、コーチの言われた体の部位でボールをとめる。
VII)だるまさんが転んだ ※2コート同時進行 どちらのコートが先に 全部集められるか。	ルールは通常のだるまさんが転んだと同じだが、鬼の近くに置いたボールを自陣に持ち帰る。但し、鬼が目を伏せていないときは「だるまさんが転んだ」とコールしても動くことができない。マーカーを取った後も、持ち帰るまでコーチの目線を見ながら帰る。時間を見ながら、残りのコールする回数を決める！ 
VIII)しっぽ取り	コーチがたくさんやしっぽをつけ、キッズたちはそれを奪いに行く。制限時間内にキッズたちはすべてのしっぽを奪えたら勝ちとなる。※コーチはキッズがぶつからないよううまく逃げる。
IX)宝集め ※全員で	1回につき宝は1つしか持って帰ることができない。 6チームに分かれて行う。コーチのスタートの合図で中央にある宝を一人ずつ取りに行く。 1回につき宝は1つしか持って帰ることができない。 一番多く宝を集められたチームが勝ちとなる。 状況に応じて、他のチームから宝を奪っても良いなどのルールも付け加える。2勝したチームの勝ちとなる。 2勝したチームの勝ちとなる。 

びわスポキッズフェスティバル in 長浜 フェスティバルメニュー

2014年2月16日実施

場 所：長浜ドーム
 対 象：小学校1年生 約55名
 担 当：唐尾翔太(本学4回生)

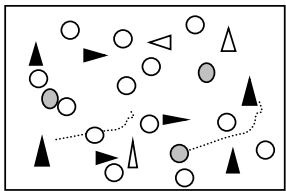
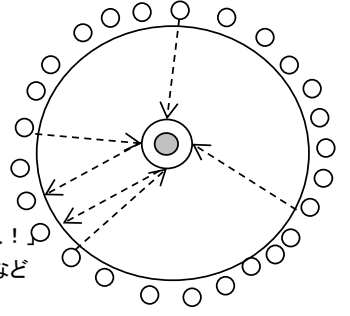
メニュー	内容
I)挨拶・自己紹介	元気よくあいさつし、自己紹介をする。 コーチとの約束事を確認する。
II)準備体操	隣とぶつからないよう広がり、コーチの動きに合わせて準備体操をする。
III)バナナ氷鬼	氷鬼と同じルールで行う。タッチされたら、バナナのポーズで固まる。仲間に助けをもらう時は、バナナの皮をむく動作をしてもらうと復活できる。
IV)ボールフィーリング 2人組に1球	コーチの指示に従い様々なボールフィーリングを行う。 ①お腹どうしでボールを挟む。 ②頭同士でボールを挟む。 ③片手同士でボールを挟む。 ④おしり同士でボールを挟む。 ⑤肩同士でボールを挟む。 ⑥膝同士でボールを挟む。 ⑦背中合わせで座り、ボールを背中で挟む。 ※①～⑦までは挟んで移動してみる。 ⑧向かい合って長座の状態で座り、ボールを落とさないよう足をつたって仲間にボールを渡す。 ⑨2人組でキャッチボールを行う。 制限時間30秒のうちにボールを落とさず交換できたか勝負する。
V)ネコとネズミ(鬼ごっこ)	2列になって向かい合い、1列はネコ・もう1列はネズミ役になり、コーチが「ネコ」と言ったら、ネコは反転しコーンまで逃げる。その際ネズミは、ネコがコーンにタッチするまでに捕まえることが出来たら勝ちとなる。 ネコやネズミに関連する言葉や、鳴き声など連想させる言葉で変化をつけたり、ネコとネズミ以外の組み合わせ(パパとママ、ウサギとカメ…等)でも挑戦する。
VI)グループ作りゲーム フルーツバスケット	全員で円を作り、中央にはじめはコーチが1人入る。中央にいる人が、お題を言ったら、全員中央に集まり、グループを変えて、外にある大きな円に戻る。グループが出来なかったキッズは中央に残り、新たなお題を言う。 お題例)○人組 2人組は固定で、「今日の朝パンを食べてきた人！」など
VII)コーン倒し	コーンを倒すコーチチームと、コーンを起こすキッズチームに分かれ、多く残っているチームの勝ちとなる。 ※コーンを倒すとき、コーンを蹴ってはいけない。 ※2コートで行う



びわスポキッズフェスティバル in 長浜 フェスティバルメニュー

2014年2月16日実施

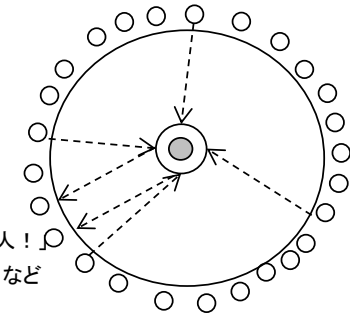
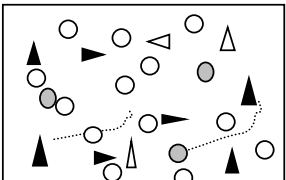
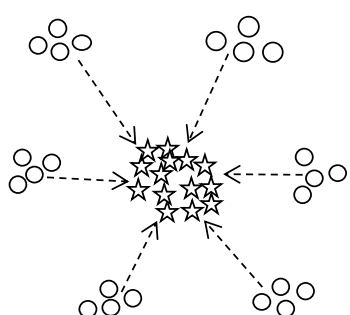
場 所：長浜ドーム
 対 象：小学校2年生 約58名
 担 当：江見亮輔(本学大学院生)

メニュー	内容
I)挨拶・自己紹介	元気よくあいさつし、自己紹介をする。 コーチとの約束事を確認する。
II)準備体操	隣とぶつからないよう広がり、コーチの動きに合わせて準備体操をする。
III)しっぽ取り	全員がしっぽをつけ、奪い合う。 ①しっぽを取ったキッズは、取ったしっぽをつけて逃げる。取られたキッズは、しっぽを奪いに行く。 ②コーチに挑戦 コーチがたくさんしっぽをつけ、キッズたちは奪いに行く。 すべてのしっぽを奪うことができれば、キッズたちの勝ちとなる。
IV)ボールフィーリング 2人組に1球	コーチの指示に従い様々なボールフィーリングを行う。 ①お腹どうしてボールを挟む。 ②頭同士でボールを挟む。 ③片手同士でボールを挟む。 ④おしり同士でボールを挟む。 ⑤肩同士でボールを挟む。 ⑥膝同士でボールを挟む。 ⑦背中合わせて座り、ボールを背中で挟む。 ※①～⑦までは挟んで移動してみる。 ⑧向かい合って長座の状態ですり、ボールを落とさないよう足をつたって仲間にボールを渡す。 ⑨2人組でキャッチボールを行う。 制限時間30秒のうちにボールを落とさず交換できたか勝負する。 ⑦背中合わせて座り、ボールを背中で挟む。 ⑧向かい合って長座の状態ですり、ボールを落とさないよう足をつたって仲間にボールを渡す。 ⑨2人組でキャッチボールを行う。 制限時間30秒のうちにボールを落とさず交換できたか勝負する。
V)コーン倒し	コーンを倒すコーチチームと、コーンを起こすキッズチームに分かれ、多く残っているチームの勝ちとなる。 ※コーンを倒すとき、コーンを蹴ってはいけない。 ※2コートで行う 
VI)グループ作りゲーム フルーツバスケット	全員で円を作り、中央にはじめはコーチが1人入る。中央にいる人が、お題を言ったら、全員中央に集まり、グループを変えて、外にある大きな円に戻る。グループが出来なかったキッズは中央に残り、新たなお題を言う。 お題例)○人組 2人組は固定で、「今日の朝パンを食べてきた人！」 など 
VII)ドッジボール	2チームに分かれて、ボールを多く使ってドッジボールを行う。

びわスポキッズフェスティバル in 長浜 フェスティバルメニュー

2014年2月16日実施

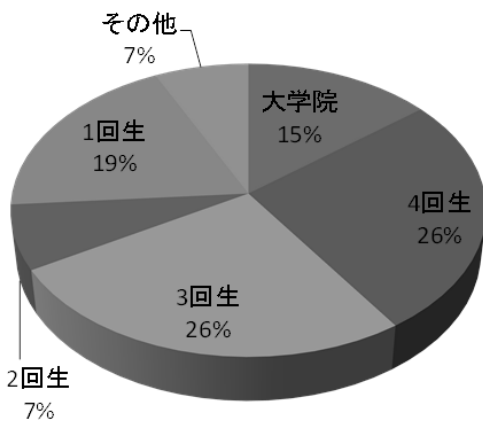
場 所：長浜ドーム
 対 象：小学校3年生 約30名
 担 当：小林亮一(本学4回生)

メニュー	内容
I)挨拶・自己紹介	元気よくあいさつし、自己紹介をする。 コーチとの約束事を確認する。
II)準備体操	隣とぶつからないよう広がり、コーチの動きに合わせて準備体操をする。
III)グループ作りゲーム フルーツバスケット	全員で円を作り、中央にはじめはコーチが1人入る。中央にいる人が、お題を言ったら、全員中央に集まり、グループを変えて、外にある大きな円に戻る。グループが出来なかったキッズは中央に残り、新たなお題を言う。 お題例)○人組 2人組は固定で、「今日の朝パンを食べてきた人！」など 
III)しっぽ取り	全員がしっぽをつけ、奪い合う。 ①しっぽを取ったキッズは、取ったしっぽをつけて逃げる。取られたキッズは、しっぽを奪いに行く。 ②コーチに挑戦 コーチがたくさんしっぽをつけ、キッズたちは奪いに行く。 すべてのしっぽを奪うことができれば、キッズたちの勝ちとなる。
IV)コーン倒し	コーンを倒すコーチチームと、コーンを起こすキッズチームに分かれ、多く残っているチームの勝ちとなる。 ※コーンを倒すとき、コーンを蹴ってはいけない。 
V)宝集め	1回につき宝は1つしか持って帰ることができない。 6チームに分かれて行う。コーチのスタートの合図で中央にある宝を一人ずつ取りに行く。 1回につき宝は1つしか持って帰ることができない。 一番多く宝を集められたチームが勝ちとなる。 状況に応じて、他のチームから宝を奪っても良いなどのルールも付け加える。2勝したチームの勝ちとなる。 2勝したチームの勝ちとなる。 
VI)ドッジボール	2チームに分かれて、ボールを多く使ってドッジボールを行う。

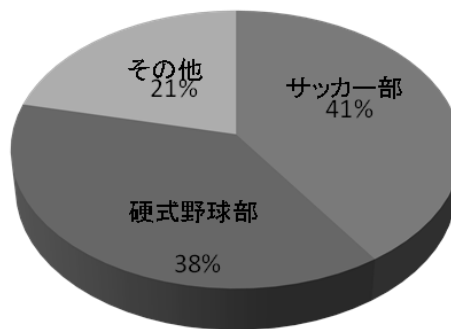
2013年度びわスポキッズプログラムデータ

【巡回指導】

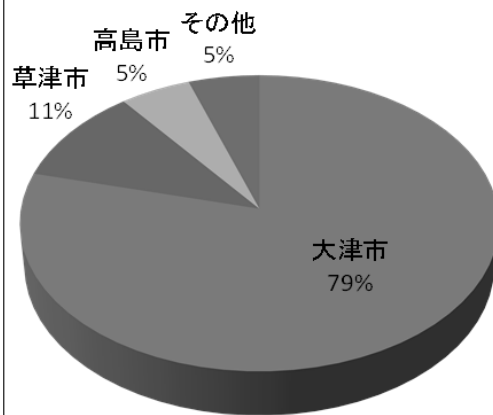
学年別リーダー分布図



クラブ別リーダー分布図

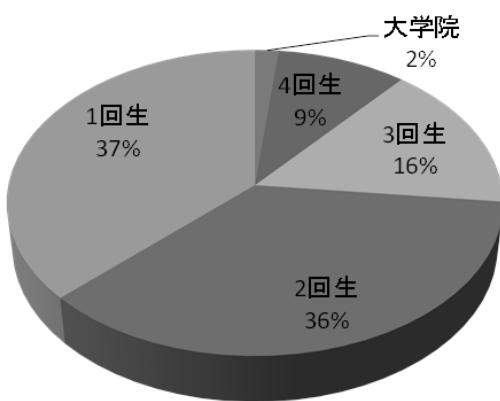


巡回指導地域別実施状況

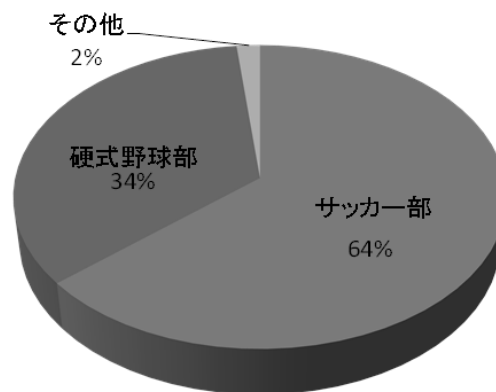


【キッズフェスティバル】

学年別リーダー分布図



クラブ別リーダー分布図



スポーツ開発・支援センター事業報告書

- 事業名 びわスポキッズプログラム キッズリーダー研修会
- 担当 山田 庸
- 実施日 2013年7月22日(月)
- 対象者数 本学学生約200名
- 場所 びわこ成蹊スポーツ大学 大ホール ・ サッカーフィールド
- 実施形態 講義・実技
- 概要 2013年度第1回目のキッズリーダー研修会を、本学学生約200名を対象に講義・実技形式で実施した。
初回ともあり、キッズ年代の指導における基本知識(幼児期の特性・安全配慮・オーガナイズ全般・プログラム時間など)を中心に講義を行った。
その後、サッカーフィールドに移動し、全身運動を意識したプログラムやボール運動、ペアでの活動など、指導現場で実用できるプログラムの紹介と、実践を行った。

記録(写真)

